

令和4年度第2回長野県自立支援協議会 次第

令和4年11月15日(火)

13:30~15:30

長野県婦人会館 1階 第一会議室
(Web会議システム併用による)

1 開 会

2 あいさつ

3 会議事項

(1) 専門部会等の活動状況について

資料

(2) 県自立支援協議会の取組について

参考

(3) その他

・Cohen 症候群ガイドブックについて

別紙

4 閉 会



長野県自立支援協議会 委員名簿

[任期：R3.6.1～R5.5.31]
(R4.11改訂)

(敬称略)

設置要綱 (第4条)	氏名	役職等	備考
第1号	大堀 尚美	長野県ピアサポートネットワーク 代表 NPO法人ポプラの会 事務局長	当事者団体代表
	小林 和夫	長野県身体障害者福祉協会 理事長	
	中村 彰	長野県手をつなぐ育成会 会長	
第2号	依田 徳光	佐久広域連合障害者相談支援センター 所長	佐久圏域代表
	山口 慶介	上田市障がい者支援課 係長	上小圏域代表(行政)
	林 敏彦	(福)この街福祉会 常務理事	諏訪圏域代表
	濱田 琢也	長野県西駒郷 駒ヶ根支援事業部長兼宮田支援事業部長	上伊那圏域代表
	松澤 陽子	飯伊圏域障がい者総合支援センター 所長	飯伊圏域代表
	小出 賢治	木祖村住民福祉課 課長	木曾圏域代表(行政)
	高木 寿郎	松本市健康福祉部障がい福祉課 課長	松本圏域代表(行政)
	鳥羽 章人	大町市民生部福祉課 課長	大北圏域代表(行政)
	浅野 恵子	長野市南部障害者相談支援センター 専門員	長野圏域(長野市)代表
	永井 芳夫	小布施町健康福祉課 課長	長野圏域(須高)代表(行政)
	坂井 道夫	千曲市健康福祉部福祉課 福祉課長	長野圏域(千曲・坂城)代表(行政)
	小林 恵一	飯綱町保健福祉課福祉係長	長野圏域(北部)代表(行政)
池田 俊哉	中野市健康福祉部福祉課 福祉課長	北信圏域代表(行政)	
第3号	青木みどり	長野県LD等発達障害児者親の会「よつ葉の会」会長	公募
	本田 秀夫	信州大学医学部子どもこころの発達医学教室教授	有識者
	長峰 夏樹	長野県社会福祉協議会 まちづくりボランティアセンター所長	
	小林 広美	長野県介護支援専門員協会 会長	
	橋 詰 正	上小圏域障害者総合支援センター 所長	
	丸山 哲	(福)高水福祉会 理事長	
	関谷 真	須高地域総合支援センター 所長	
	藤原 香澄	上伊那圏域障がい者総合支援センター 相談支援専門員	
	熊谷 恵子	(福)森と木 ながの地域相談支援センターベターティズ 療育コーディネーター	
	上野 隆一	(一社)しょう 事業部長	
	紅林 奈美夫	長野県精神福祉士協会/ 松本市障がい者基幹相談支援センター 所長	
勝又小百合	(福)りんどう信濃会喬木悠生寮 主査相談支援専門員		

第一回長野県自立支援協議会 参加者名簿

(敬称略)

設置要綱 (第4条)	氏名	役職等	備考	備考
第1号	大堀 尚美	長野県ピアサポートネットワーク 代表 NPO法人ポプラの会 事務局長	当事者団体代表	欠席
	小林 和夫	長野県身体障害者福祉協会 理事長		
	中村 彰	長野県手をつなぐ育成会 会長		
第2号	依田 徳光	佐久広域連合障害者相談支援センター 所長	佐久圏域代表	
	山口 慶介	上田市障がい者支援課 係長	上小圏域代表(行政)	
	林 敏彦	(福)この街福祉会 常務理事	諏訪圏域代表	
	濱田 琢也	長野県西駒郷 駒ヶ根支援事業部長兼宮田支援事業部長	上伊那圏域代表	
	庭村 明美	飯田市福祉課障害福祉係 課長補佐	飯伊圏域代表	代理出席
	小出 賢治	木祖村住民福祉課 課長	木曾圏域代表(行政)	
	高木 寿郎	松本市健康福祉部障がい福祉課 課長	松本圏域代表(行政)	欠席
	鳥羽 章人	大町市民生部福祉課 課長	大北圏域代表(行政)	
	浅野 恵子	長野市南部障害者相談支援センター 専門員	長野圏域(長野市)代表	
	永井 芳夫	小布施町健康福祉課 課長	長野圏域(須高)代表(行政)	
	坂井 道夫	千曲市健康福祉部福祉課 福祉課長	長野圏域(千曲・坂城)代表	欠席
	小林 恵一	飯綱町保健福祉課福祉係長	長野圏域(北部)代表(行政)	欠席
池田 俊哉	中野市健康福祉部福祉課 福祉課長	北信圏域代表(行政)		
第3号	青木 みどり	長野県LD等発達障害児者親の会「よつ葉の会」会長	公募	
	本田 秀夫	信州大学医学部子どものこころの発達医学教室教授	有識者	欠席
	長峰 夏樹	長野県社会福祉協議会 まちづくりボランティアセンター所長		
	小林 広美	長野県介護支援専門員協会 会長		
	橋 詰 正	上小圏域障害者総合支援センター 所長		
	丸山 哲	(福)高水福祉会 理事長		
	関谷 真	須高地域総合支援センター 所長		
	藤原 香澄	上伊那圏域障がい者総合支援センター 相談支援専門員		
	熊谷 恵子	(福)森と木 ながの地域相談支援センターベターデイズ 療育コーディネーター		
	上野 隆一	(一社)しょう 事業部長		
	紅林 奈美夫	長野県精神福祉士協会/ 松本市障がい者基幹相談支援センター 所長		
	勝又 小百合	(福)りんどう信濃会喬木悠生寮 主査相談支援専門員		

長野県自立支援協議会 幹事名簿

(敬称略)

所属	職	氏名	備考
県民文化部 次世代サポート課	青少年指導主事	西村 智美	
健康福祉部 地域福祉課	課長補佐兼自立支援・援護係長	伊東 笑子	
健康福祉部 保健・疾病対策課	主事	佐藤 未貴	
産業労働部 労働雇用課			欠
教育員会事務局 特別支援教育課	主任指導主事	倉島 さつき	
健康福祉部 障がい者支援課	課長	藤木 秀明	
	企画幹兼課長補佐兼管理係長	山本 哲也	
	担当係長	百瀬 志津子	
	課長補佐兼共生社会推進係長	大内 貴子	
	主査	堀内 祐希	
	主事	溝口 歩美	



(1) 専門部会等の活動状況について

○人材育成部会

○療育部会

○就労支援部会

○精神障がい者地域移行支援部会

○権利擁護部会

○運営委員会

令和4年度 長野県自立支援協議会人材育成部会 上半期報告

[1] 今年度の狙い

「長野県障害福祉サービス事業者人材育成ビジョン」に基づき、障がいのある方々がご本人の望む暮らしの実現に向けた相談支援の提供、また「安心して暮らせる地域づくり」を担う人材を育てることを目標にする。昨年度からの継続的な課題として、下記の項目を中心に取り組んでいく。

(1) 障害福祉計画の推進（相談支援の質の向上）

- ・第6期福祉計画の実践促進（PDCA サイクル）
- ・基幹相談支援センターを中心とした地域の相談支援体制の充実
- ・主任相談支援専門員の役割の確認と各圏域の活動状況の共有

(2) 令和3年障害福祉サービス報酬改定をふまえた加算取得状況の分析

(3) 相談支援従事者養成研修との連携

- ・法定研修と地域の人材育成の連携について
- ・法定研修の内容及び獲得目標等の理解の再共有と連動した実習体制の構築
- ・人材育成ビジョンの活用

(4) 各圏域の人材育成強化

R3年の振り返りから、相談支援専門員協会の研修実施と地域の体制づくりはリンクするため、国研修参加者と協会、人材育成部会の共有場面を増やす方向で進める。

[2] 部会の開催及び取組状況

・第1回 5月13日（金）

今年度の活動計画、相談支援従事者指導者養成研修受講生推薦、各圏域での人材育成ビジョンの活用についての協議及び情報交換。

・第2回 7月12日（火）*運営委員会と共同実施

相談支援従事者指導者養成研修の復命報告（人材育成・自治体コース）を実施。

第6期福祉計画の進捗状況確認、相談支援従事者初任者研修の実地研修体制について情報交換。各圏域の人材育成強化にむけて、地域の実情や課題、県協議会と連携強化について意見交換を行った。

・第3回 10月12日（水）

相談支援従事者指導者養成研修の復命報告（ケアマネジメント基礎・地域づくりコース）実施。

加算の活用状況の確認、相談支援従事者主任研修の推薦状況等について情報共有

[3] 今後の予定

・第4回 12月6日（水）

- ・第6期障害福祉計画 推進状況の共有（相談支援）

・第5回 2月6日（月）

- ・相談支援従事者現任研修 各圏域の圏域実習状況の共有
- ・次年度に向けて・まとめ

[4] その他

- ・ 7～9月 相談支援従事者初任研修 修了者 119人
- ・ 6～7月 サービス管理責任者児童発達支援管理責任者 基礎研修 修了者 247人
- ・ 9月 サービス管理責任者児童発達支援管理責任者 実践研修 修了者 82人
- ・ 11月 相談支援従事者専門研修（地域移行・地域定着） 修了者 21人
- ・ 11月 サービス管理責任者児童発達支援管理責任者 更新研修 開催中
- ・ 11～12月 相談支援従事者主任研修 開催中
- ・ 12～3月 相談支援従事者現任研修 開催中

令和4年度 長野県自立支援協議会療育部会 上半期報告

[1] 今年度の狙い

- (1) 発達障がい児者（※診断のない場合も含む）や医療的ケア児者の協議の場である「長野県発達障がい者支援対策協議会」「長野県医療的ケア児支援連携推進会議」と連動しながら、地域の療育体制における課題検討を行う。
- (2) 当事者・保護者が早期から身近な地域で相談等が受けられる体制の一層の充実をはかるため、切れ目のない支援のための連携強化、各圏域間のネットワークづくりを行う。
- (3) 第2期障害児計画の地域の取組状況の共有を行う。
- (4) 圏域療育部会への後方支援を行うため、県部会としての情報共有・情報発信をより一層行い、圏域の障がい児等に対する支援体制への協議の場との連携体制を強化する。

[2] 部会の開催及び取組状況

- ・第1回 5月24日（火）

本年度の取組について協議を行うとともに、関係機関における今年度の障がい児支援に係る取組等について情報共有を実施した。

- ・第2回 8月10日（水）

研修の実施について協議を行うとともに、地域の強度行動障がい児（者）に対する支援体制について情報共有を実施した。

<療育コーディネーター連絡会の状況>

- ・第1回 6月24日（金）

療育コーディネーターの業務に係る課題や、地域の支援機関との連携方法等についてグループワークを実施した。

※昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全ての部会・連絡会をWEB会議形式にて開催。

[3] 今後の予定

- ・第3回 11月下旬

療育部会研修会（YouTubeにて動画配信）

「強度行動障がいについて～子ども時代に大切にしたいこととは？～」

講師 発達障がいサポートマネージャー 岸田 隆氏

- ・第4回 2月10日（金）

本年度のまとめについて

<療育コーディネーター連絡会>

- 第2回 1月26日（木）

令和4年度 長野県自立支援協議会就労支援部会 上半期報告

[1] 今年度の狙い

(1) 研修事業

アフターコロナにおける積極的な障がい者の就労促進に取り組むため、経験の浅い福祉職員に向けた就労支援全般に係る支援力の向上を図る研修会を開催する

(2) 後方支援事業

好事例の共有や地域による関係機関との交流を図るため、圏域合同部会を開催し、長野県内の各圏域就労支援部会のニーズや課題について情報共有を行うとともに、圏域就労支援部会の更なる活性化を図る。

(3) 関係機関との連携強化

教育部門や、労働関係機関等障がい者就労における多様な機関との情報共有・連携を図る。

[2] 部会の開催及び取組状況

・第1回 5月19日(木)

本年度の部会の計画について協議を行うとともに、関係機関から今年度の取組に係る情報を共有した。

・第2回 7月20日(水) (圏域合同部会)

圏域の就労支援部会に活動の共有と県部会の活動について情報を共有。就労アセスメント、就労選択支援(仮称)についての意見交換を実施した。

・第3回 10月14日(金)

就労支援部会研修会に向けて意見交換を実施した。

◎上半期の関連事業実績

●職場実習制度の実績

・短期トレーニング促進事業・・・224件(昨年度前期:267件)

・障がい者雇用・福祉連携強化事業・・・一般就労者10名、職場実習13名(内アセス13名)

●圏域部会の後方支援

・上伊那圏域就労支援部会において自立支援協議会の概要及び県部会について説明(7月1日)

[3] 今後の予定

・第4回 12月20日(水)

就労支援部会研修

障がい者の就労支援を支える福祉職員を育てる、福祉現場の環境を育むためには

(講師:㈱コミュニケーションズアイズ 講師調整中)

・第5回 1月24日(月)

国の動向等の情報共有を実施予定

・第6回 3月1日(水)

年度総括(WEB公開で圏域に情報共有予定)

●市町村、圏域自立支援協議会に向けて就労アセスメントに係るアンケートを実施予定

令和4年度 長野県自立支援協議会精神障がい者地域移行支援部会 上半期報告

[1] 今年度の狙い

精神障がい者にも対応した地域包括ケアシステムの構築について関係者が理解を深め、情報共有を図ることにより各圏域における地域移行・地域定着体制の強化に取り組むとともに、コロナ禍においても継続して事業を取り組める体制づくりのために、各分野の取組の工夫を共有する。

[2] 部会の開催及び取組状況

・第1回 8月31日(水)

本年度の県及び各圏域取組状況について共有した。6月15日(水)に開催された第1回自立支援協議会の会議事項について報告した。第6期障害福祉計画の進捗状況について共有した。

また、意見交換・情報共有(居住支援の必要性、救急と退院支援の重要性、ピアサポーターとの信頼関係等)を行った。

[3] 今後の予定

・第2回 令和5年2～3月頃

第6期障害福祉計画の進捗状況を確認する。

今年度の各圏域の活動状況を確認・共有・評価し、来年度の取組の方向性について協議する。

[4] その他

※精神障がい者地域生活支援コーディネーター等連絡会

・第1回 6月2日(木)

今年度の精神障がい者地域生活支援事業の内容説明を行った。各圏域における今年度の取組状況や第6期障害福祉計画の進捗状況等を確認した。

<今後の予定>

・第2回 令和4年12月～令和5年1月頃

内容未定

・第3回 令和5年2～3月頃

内容：各圏域における今年度の活動を振り返る。

1年間のまとめ及び次年度の取組の方向性を確認する。

令和4年度 長野県自立支援協議会権利擁護部会 上半期報告

[1] 今年度の狙い

障害者虐待防止及び障害者差別解消に関する各圏域の協議会活動への応援部会とする。

- (1) 障がい者虐待案件の課題検証を実施する。
- (2) 差別解消地域協議会等差別解消法に関わる取り組み状況の確認を行う。
- (3) その他、各圏域から挙げられた権利擁護部会に関する課題検討

[2] 部会の開催及び取組状況

・第1回 5月19日(木)

各圏域権利擁護関連部会の令和3年度活動状況の報告と本年度の県権利擁護部会の計画策定を行った。

各圏域では、権利擁護や差別解消に係る研修の実施や、イベントの開催、養護学校のスクールバスの送迎範囲を広げる活動、相談対応のロールプレイなど、さまざまな取組みを行っていることを共有した。

・第2回 7月14日(木)

各圏域権利擁護部会計画と各圏域からの課題について情報交換を行った。町村職員向けの差別解消に係る研修、成年後見センターと連携しての啓発活動、他部会と連携して権利擁護に関する研修やアンケートの実施などを予定していること等や、各圏域の障がい者虐待防止の取組みと課題を情報共有した。今年度から義務化された障害福祉サービス事業所等における障害者虐待防止の更なる推進(虐待防止研修の実施、虐待防止委員会の設置、責任者の設置)について、事業所を対象にアンケートを行う圏域が複数あった。

・第3回 10月6日(木)

障がい者共生条例について県担当者から説明を受けたほか、条例の制定に伴い各圏域で取り組んだことや差別解消に関する課題について情報共有した。企業等における合理的配慮についてどのように周知していくか検討している圏域が複数あり、障害を持っている当事者からの困りごとを聞き合理的配慮に結び付けていく取組みを行っている圏域もあった。

[3] 今後の予定

・第4回 1月12日(木)

差別解消に係る情報交換

令和4年度障がい者虐待防止研修の報告

令和4年度部会まとめ

令和4年度 長野県自立支援協議会運営委員会 上半期報告

[1] 今年度の狙い

令和3年度から令和5年度のビジョンに沿って、各地域の障がい者相談支援体制及び障害福祉サービスの整備及び質の向上を図るため、各地域の基幹センター設置推進、相談支援体制の機能強化に向けた各種テーマ《人材育成、療育、就労、地域移行、権利擁護、事務局体制、福祉計画策定等》ごとに地域の課題を把握・整理しながら協議及び情報交換を機能強化会議等にて行う。

[2] 取組状況

・定例運営委員会の開催

第1回 4月 6日	第2回 5月18日	第3回 6月 7日
第4回 7月12日	第5回 8月 9日	第6回 9月 6日
第7回10月 7日	第8回11月 8日	

※第4回は人材育成部会との合同開催を実施し、各圏域の人材育成強化にむけて、地域の実情や課題、県協議会としての協力体制について意見交換を行った。

・機能強化会議の企画・開催

第1回 5月17日(火)

テーマ：「障害者総合支援法改正法施行後3年の見直しについての最新の動向」

・自立支援協議会(全体会)の開催

第1回 6月15日(水)

年間活動指針確認、機能強化会議詳細打合せ、地域からの課題確認

・自立支援フォーラムの企画・開催

令和4年10月7日(金)

テーマ：「自立支援協議会を自分たちのものにしていくために～自分たちとは誰?～」

【第1分科会】 自立支援協議会の活性化に向けて

【第2分科会】 福祉計画の進捗管理から次期計画策定までの仕組み

【第3分科会】 強度行動障がい、医療的ケアを必要とする方々の支援

[3] 今後の予定

・定例運営委員会

第9回 12月13日 自立支援協議会振り返り、機能強化会議振り返り

第10回 1月10日 機能強化会議打合せ、委員改選準備②

第11回 2月14日 機能強化会議振り返り、全体会打合せ①

第12回 3月 7日 全体会打合せ②、年間活動のまとめと来年度への課題

・機能強化会議の企画・開催

第2回 12月13日(火)

第3回 2月14日(火)

・自立支援協議会(全体会)の開催

第3回 3月14日(水)